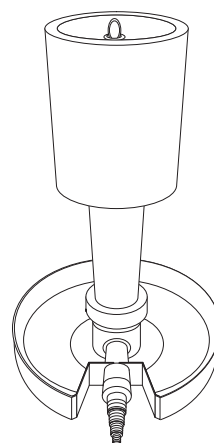


SKM-02 アクアスキム40



この度は、当社の商品をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この説明書は、本商品の組立方法、使用方法、注意事項等について記載しています。

素敵なガーデニングライフをより一層豊かに、安全にお楽しみいただくために、本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、内容をよく理解されてから、正しくお使いください。

また、お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全にお使い いただくために

ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。取扱説明書の内容から逸脱した行為による不具合や事故の発生については、責任を負いかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容です。

下記のような行為は破損や事故の原因になります。危険ですから十分ご注意ください。

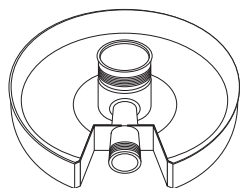
- 商品の組立・施工については必ず本取扱説明書に従って行ってください。
- 商品本体を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 池に設置の際は、誤って溺れないよう十分ご注意ください。
- 運動具やお子様の遊具等、目的以外の使用や改造はしないでください。破損や事故の原因になります。
- 組み立ての際は、手や指を挟まないよう十分ご注意ください。
- 池底に小石や砂利の多い場所や、傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないでください。
- アクアスキムは別売のアクアマックスポンプ専用の商品です。アクアマックスポンプ以外のポンプには使用しないでください。故障の原因になります。
- 商品は必ずメンテナンスを行い、フィルターバスケット内に溜まったゴミを取り除いてください。そのままにしておくと、専用ポンプの故障や事故の原因となります。
- 常温の淡水以外では使用しないでください。
(湯、海水、塩素の高い池には使用できません)
- 水質浄化機能はありません。
- 商品は、ご家庭等の池（ガーデンポンド）用です。プールや温泉施設、浴槽などの人が入る所ではご使用にならないでください。
- 冬期、池の水が凍る恐れのある場合は、使用をやめ、池から取り出して保管してください。

1

部品の確認

部品の種類と数をお確かめください。

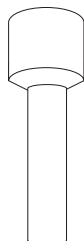
※A～Gまでの部品は、あらかじめ組み立てられており、完成品として梱包されています。



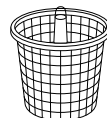
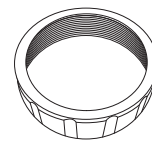
A. ベース：1台



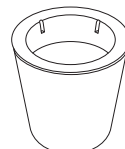
B. 本体下部：1本



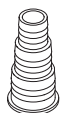
C. 本体上部：1本

D. フィルター
バスケット：1個

F. 本体固定リング：1個

E. フローティング
カバー：1個

G. 本体固定パッキン：1個



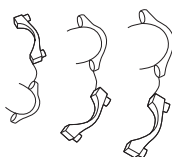
H. ホースノズル：2個



J. ノズルパッキン(白)：2個



I. ノズルキャップ：2個

K. ホースクリップ(取付ネジ付)：各2個
※対応サイズ(左から25、32、38mm)

別途ご用意ください

■スパイラルホース(内径38mm:別売)／任意の長さ
※できるだけホースは短くされることをおすすめします。
長くしすぎると抵抗が大きくなり、ポンプが十分に水を
送ることができない場合があります。
(目安:1m以内推奨)

■ゴロ太石(市販品)/適量

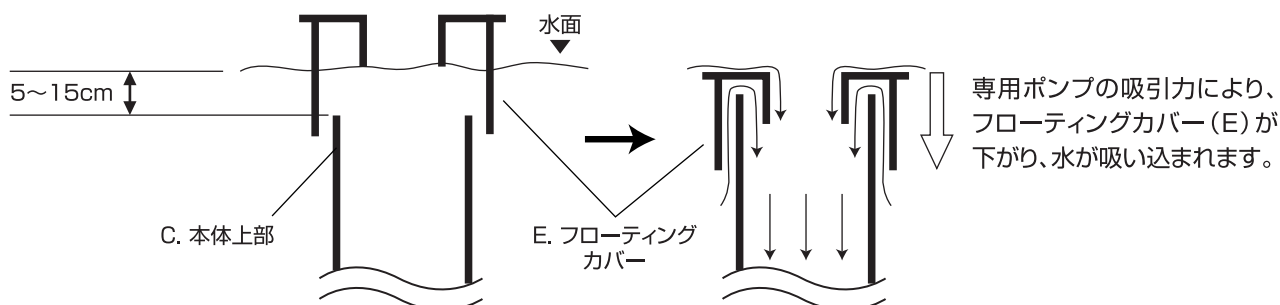
2

組み立てを始める前に

アクアスキム40のしくみ

- アクアスキム40は使用する専用ポンプ(アクアマックスポンプ:別売)の吸引力で、水面に浮遊するフローティングカバー(E)が引き込まれることにより水を吸い込みます。
- 水を吸い込むためには、本体上部(C)が水面より5cm～15cm低い位置になり、水面に浮遊するフローティングカバー(E)との間に「あそび」が必要となります。
- 商品の高さ調節は、次ページからの調節方法をよくご確認の上、商品を組み立ててください。

◆断面図



3

組立方法

※平坦な場所で、空き箱を下に敷いて組み立てるとキズがつきません。

1 高さを水深に合わせて調節します

アクアスキム40は水深35cm～95cmまで対応が可能です。この水深間により、高さの調節方法が2つに分かれます。

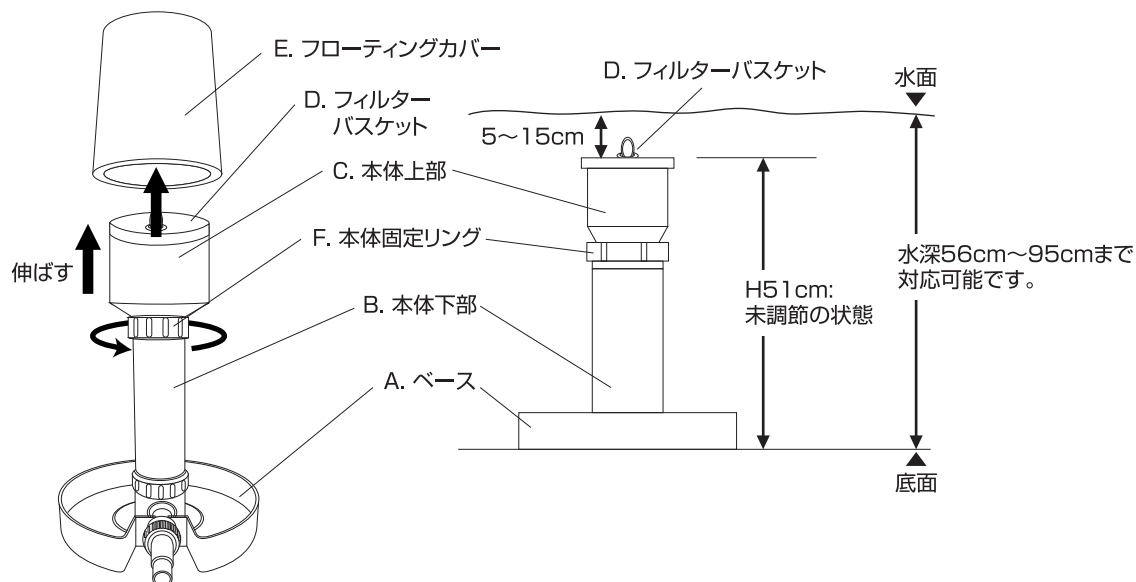
A. 水深56cm～95cmの場合、本体上部 (C) を伸ばし調節します。

①フローティングカバー (E) を外します。

②本体固定リング (F) を反時計回りにゆるめ、本体上部 (C) を伸ばし、高さを調節します。

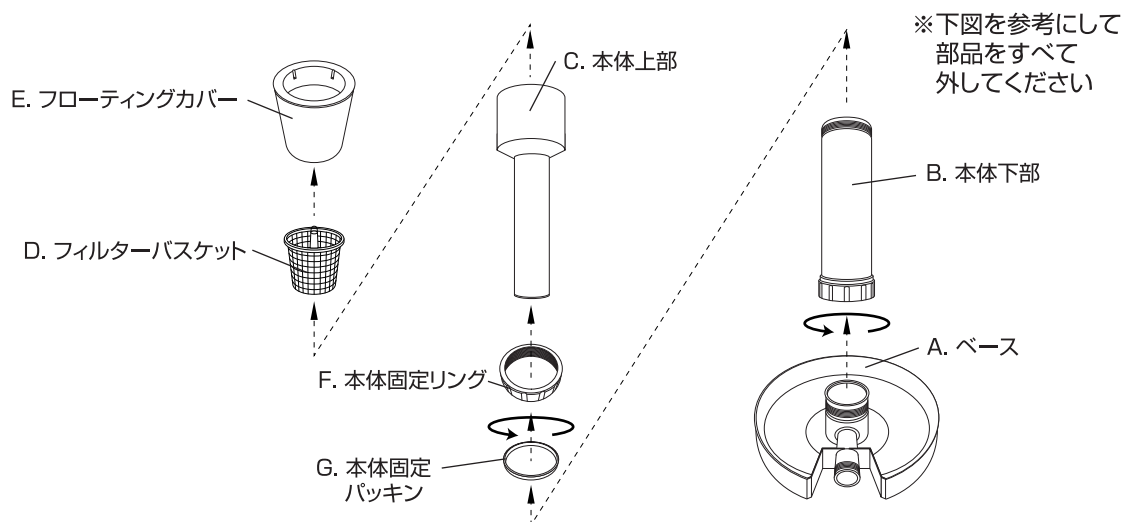
調節する高さが決まったら、本体固定リング (F) を時計回りにまわし、しっかりと固定してください。

※本体の高さは、水深から5cm～15cm低い位置に調節してください。水深が56cmの場合、未調節の状態が51cmで、水深より5cm低い位置となるため、高さを調節する必要はありません。



B. 水深35cm～56cmの場合、本体上部 (C) をカットして調節します。

①フローティングカバー (E)、フィルターバスケット (D) を外します。本体固定リング (F) を反時計回りにゆるめ、本体上部 (C)、本体固定リング (F)、本体固定パッキン (G)、本体下部 (B) を外します。

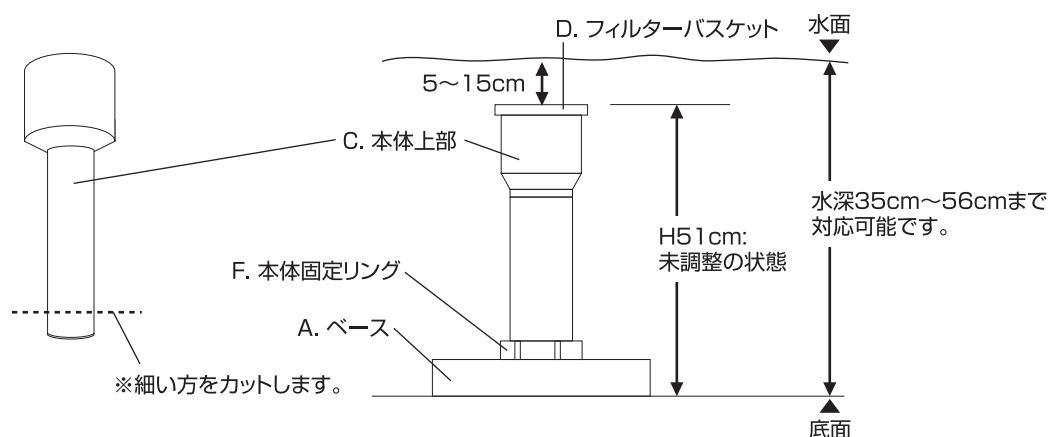


3 組立方法

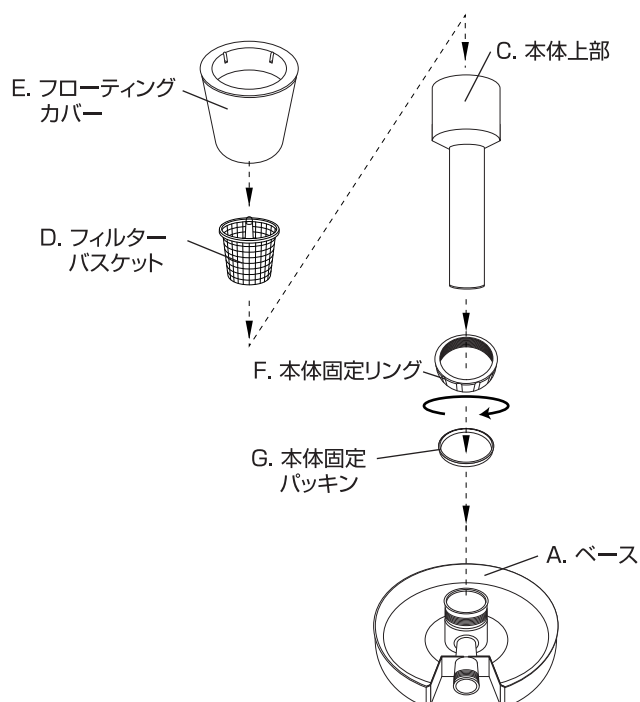
- ②フィルターバスケット (D) を取り付けた本体上部 (C) をベース (A) に仮組みし、高さを確認します。
(カットしない状態の高さ51cm)
- ③水深に合わせて本体上部 (C) をカットします。

⚠️ ご注意

- 本体上部 (C) は細い方をカットしてください。
- 一度カットすると元には戻せませんので、カットする長さは十分に注意してください。
- 本体下部 (B) は使用しません。

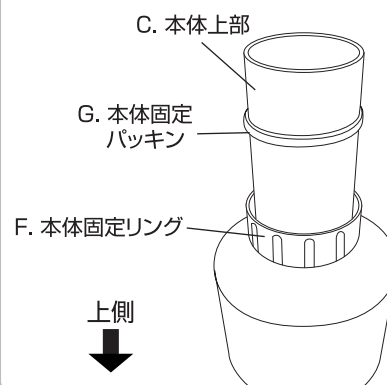


- ④カットした本体上部 (C) をベース (A) に本体固定パッキン (G) と本体固定リング (F) で固定します。
- ⑤フィルターバスケット (D)、フローティングカバー (E) を本体上部 (C) に差し込みます。



💡 ポイント

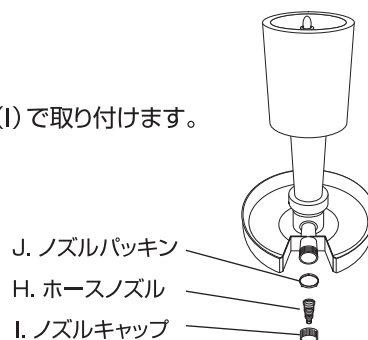
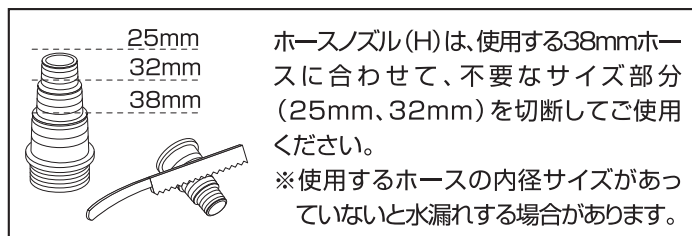
本体固定パッキン (G) は本体上部 (C) の外側にかぶせるような形であらかじめ仮組みすると、ベース (A) への取り付けが比較的簡単にできます。
※本体上部 (C) を上下逆にし、本体固定リング (F)、本体固定パッキン (G) の順で仮組みしてください。



3 組立方法

2 ベースにホースノズルを取り付けます

ベース (A) にノズルパッキン (J)、ホースノズル (H) をノズルキャップ (I) で取り付けます。



⚠️ ご注意

内径25mm、32mmホースもご使用いただけますが、ホースは細くなればなるほど、抵抗が大きくなり、専用ポンプへ送られる水の量が著しく少なくなる場合があります。

4 本体とポンプの接続方法

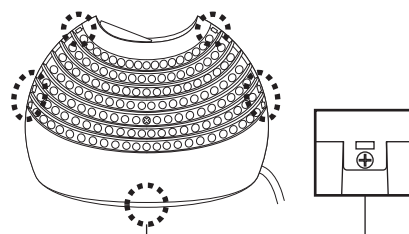
1 ポンプ本体を取り出します

後部ネジを取り外してから、左右にある引っ掛かりを外し、ポンプカバーからポンプ本体を取り出します。

(引っ掛かり部分: 左右4カ所 / ネジ: 後部1カ所)

🔧 ポイント

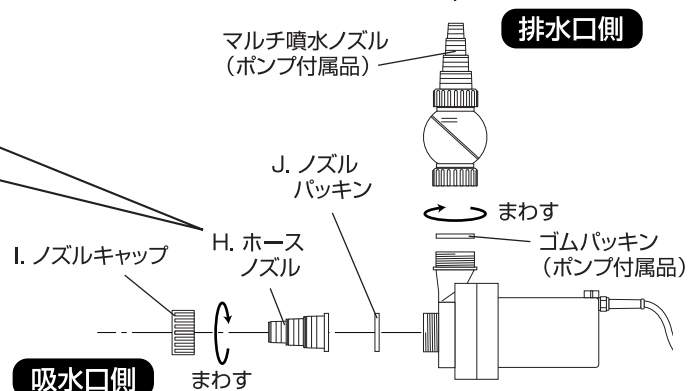
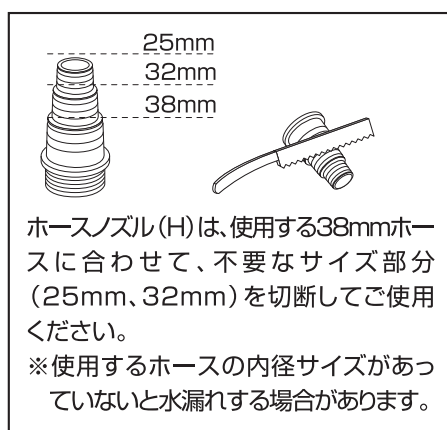
引っ掛かり部分は、ドライバーなどを押し込んで取り外してください。強く押しすぎると、ポンプカバーが破損する恐れがありますのでご注意ください。



2 ポンプを取り付けます

ポンプ本体の排水口側にマルチ噴水ノズル (ポンプ付属品) を取り付けます。吸水口側にはノズルパッキン (J)、ホースノズル (H)、ノズルキャップ (I) の順で取り付けてください。

ポンプ側のホースノズルも、使用する38mmホースに合わせて、不要なサイズ部分 (19mm、25mm、32mm) を切断してご使用ください。



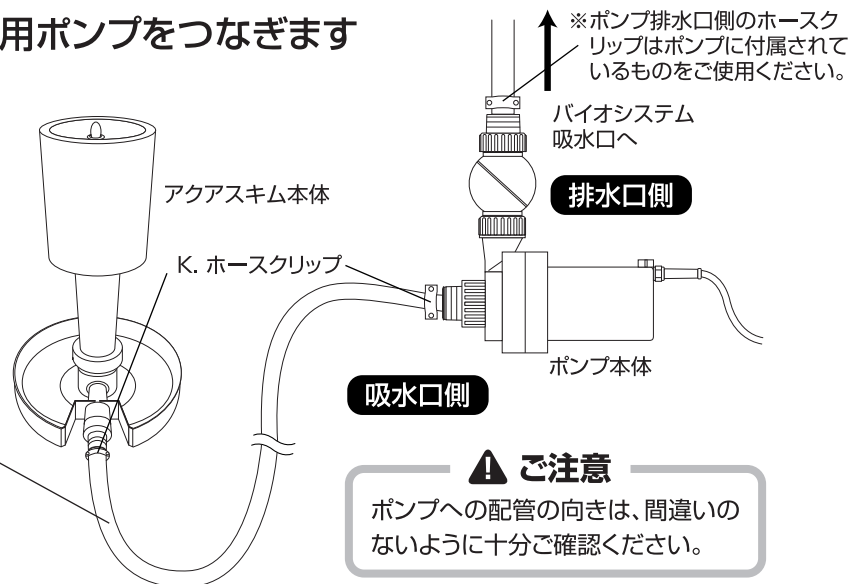
4 本体とポンプの接続方法

3 アクアスキム本体と専用ポンプをつなぎます

アクアスキム本体と専用ポンプをスパイラルホース（別売）でつなぎます。

※スパイラルホース（別売）はホースクリップ（K）で固定してください。

スパイラルホース38mm（別売）※ホースはできるだけ短い長さのものを使用ください。（目安：1m以内推奨）



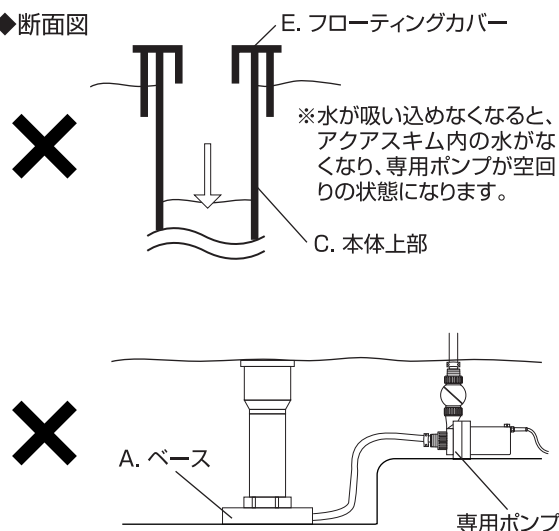
5 水中への設置

1 水中にアクアスキムと専用ポンプを設置します

- ①池底が水平になっている場所や掃除の際に手の届くところなど、設置に適した場所を探します。
- ②水中にアクアスキムを設置します。設置の際は、ゴロ太石（市販品）などをベース部分にあるポケットに敷き詰め、安定させます。※ベース（A）を金具等で池底に固定する必要はありません。
- ③専用ポンプを設置します。設置する場所は、必ずベース（A）と水平もしくは、ベース（A）より低い位置に設置してください。
- ④アクアスキム内に水が入り、確実に設置されたことを確認できたら、ポンプを作動させてください。

！ご注意

◆断面図



- バイオシステム（別売）で浄化された循環排水の近くには設置しないでください。池全体が均一に浄化されない場合があります。
- 設置の際は誤って溺れたりしないよう、十分に気を付けてください。
- ゴミを溜めるフィルターバスケット（D）は定期的に掃除をしてください。放置しておくと、水の吸い込みが悪くなり、ポンプの故障の原因となります。
- 水位が本体上部（C）より下がった際は、直ちに水を増やし水位を元にもどしてください。水を吸い込むことができなくなり、専用ポンプの故障や事故の原因となります。
- 専用ポンプは必ずベース（A）と水平もしくは、ベース（A）より低い位置に設置してください。専用ポンプをベース（A）より高い位置に設置すると、専用ポンプは水を吸水できなくなります。

6 故障かな? と思ったら

| 症 状 | 原 因 | 対 処 方 法 |
|--------------------------------|--|---|
| ■水を全く吸い込まない。 | <p>ポンプが作動していますか?</p> <p>ポンプをベース (A) よりも高い位置に設置していませんか? ポンプがベース (A) より高いと吸水できません。</p> | <p>電源を確認してください。</p> <p>ポンプをベース (A) と水平もしくは、ベース (A) より低い位置に設置してください。</p> |
| ■水の吸い込みが悪く、アクアスキム内の水が無くなってしまう。 | <p>本体上部 (C) の上面が水面から5cm～15cm下に位置するよう高さが調節されていますか? 高さが調節されていないと、フローティングカバー (E) が本体上部 (C) に当たってしまい、水が吸い込まれません。</p> <p>フィルターバスケット (D) 内にゴミが溜まっていませんか?</p> <p>水が干上がったりして水位が下がっていませんか? 高さを調節しても水位が下がるとフローティングカバー (E) が本体上部 (C) に当たってしまい、水が吸い込まれません。</p> | <p>高さを調節してください。 【P3、P4参照】</p> <p>フィルターバスケット内を掃除してください。</p> <p>池の水を増やしてください。 (生き物を飼っている場合は、大量の淡水を一度に入れると死ぬ恐れがありますので、十分に注意してください)</p> |
| ■アクアスキムが上手く水中に設置できず、倒れてしまう。 | ベース (A) に、十分な重さの石を敷き詰めていますか? | 石などの重しを十分に敷き詰めてください。 |

7 廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例等に当たって正しく処分してください。

8 仕 様

表示者/株式会社タカショー

| 品 番 | 品 名 | 材 質 | 外形寸法 (mm) |
|--------|----------|---|------------|
| SKM-02 | アクアスキム40 | ベース・本体：ポリプロピレン フィルターバスケット：ポリカーボネート／ABS樹脂 | 約φ350×H530 |

MADE IN GERMANY

株式会社タカショー

本社 〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1
TEL. 073-482-4128 (代) FAX. 073-486-2560 (代)

お客様サービスセンター

通話料無料 0120-51-4128 こ い よ い に わ

受付時間/月～金 AM9:00～PM5:00 (祝日は除く)